

## サーモグラフィ機器のご案内

行政、各医療機関、学会関係者が連携しCOVID-19による感染症対策を講じている中で厚生労働省、一般社団法人日本感染症学会、一般社団法人日本環境感染学会は、感染を広げないための、各個人の体調管理の目安として、以下のように提言しております。

37.5℃以上の発熱がある方

もしくは咳、倦怠感がある場合には、出来るだけ自宅での安静・静養を行いましょう  
(4日以上続いている方は相談窓口へ)

この規定に基づき、37.5℃以上の方を瞬時に察知し、万全体制でのイベント実施にむけサーモグラフィシステムのご案内について概要をまとめました。

2020年7月現在も収束の見通しの立たないCOVID-19問題。  
各種イベントが自粛となり、働き方においてもテレワーク等の導入が検討されるなど、  
貴社におかれましても、各種対応に追われている中、開催可否や延期・中止判断等の措置を  
講じていると存じます。COVID-19の対応についても、各個人の自主的な対応はもちろんですが、  
「受け入れ側」としても十分な対策が必要と考えます。

### 万が一、イベント会場から陽性反応者が出た場合…

接触者全員の  
洗い出し  
⇒PCR検査

会場の  
消毒作業と  
その後の  
風評被害

外部からの  
バッシング

各種  
メディア対応

さまざまな問題が想定されます

イベント実施に向けて、来場者への安心感はもちろんのこと、  
会場内にて陽性反応者が発生した場合でも、

**「主催者側として最大限の『対応・管理』を実施して開催している」**

という外部への正確な情報発信が必要です。

万が一の感染者を水際で防ぎ、イベント実施時に出来る限りの感染防止体制を整える必要があります。

## -サーモグラフィを活用した水際対策-

多種多様な人々が入り出りする可能性があるイベント会場出入口では、感染リスクが低く、且つ最小限の時間で一次判断ができるサーモグラフィカメラの活用で、感染源となる可能性のある方の侵入を水際で食い止める事が可能になります。



### サーモグラフィの活用例

- 会場出入口（メインエントランス）での水際対策
- ホールへの入室前のチェック

### サーモグラフィハンドの活用例

- 控室や施設での設置
- 車での来場者への個別確認

## - サーモグラフィ機器のご案内 -

### WS-X1500 (\*レンタル/販売)

-大勢の人が行き交うエントランスに最適-



- ◆有効範囲 1.5m~5m
- ◆検温精度 ±0.3°C  
(室内設置の場合)

ホール 通路 控室 管理事務所

- 高精度非接触温度測定用高感度赤外線センサーで体表温情報を瞬時に検知。
- 広角レンズにより複数名同時に体表温を監視、事前登録したしきい値を参照、異常体表温検知時は対象者を識別しアラーム音で警告するとともに、対象者をキャプチャ保存。
- 測定距離 1.5~5メートル
- 測定誤差 ±0.3度

### WS-S1000 (\*レンタル/販売)

-関係者入口や控室等中規模エントランスに最適-



- ◆有効範囲 1m~2m
- ◆検温精度 ±0.3°C  
(室内設置の場合)

ホール 通路 控室 管理事務所

- サーモグラフィカメラと通常可視カメラのデュアルカメラ方式を採用。
- 非接触温度測定用高感度赤外線センサーで体表温情報を瞬時に検知、同時に可視カメラのリアル画像で対象者を視認。
- 複数名同時に体表温を監視、事前登録したしきい値を参照、異常体表温検知時は対象者を識別しアラームを発信するとともにキャプチャ保存。
- 測定距離 1~2メートル
- 測定誤差 ±0.3度

### WS-R 45 (\*販売のみ)

-個別対応する受付やチケットカウンターに最適-



- ◆有効範囲 0.3m~1.5m
- ◆検温精度 ±0.5°C  
(室内設置の場合)

ホール 来場者 運転者

- 手軽にポケットに入れて持ち運べるハンディサーモグラフィ。
- 160x120の高解像度赤外線検出機能、鮮明な画像。
- 3.5インチの大画面、自動回転式。
- 3ボタンのシンプルモード、シンプル操作、トレーニングは不要。
- 独自の画像最適化アルゴリズムで高い画像品質。
- 50°の広角視野で問題をすばやく発見。
- 測定距離 0.5~1.5メートル
- 測定誤差 ±0.5度

### 【導入例】

#### ■会場入口等での導入 (WS-X1500 / WS-S1000 + WS-R45)

来場入口を制限し、仮設検温所を設営の上、来場者を通過させます。指定体温以上の人物が通過した場合は、アラームが鳴りますので、対象者の検温を行い、入場禁止措置の対応を実施します。  
車両での来場者については窓を開けてもらい、ハンディタイプでの測定で対応します。

#### ■控室や管理事務所等での導入 (WS-S1000)

入口に設置して入室者の測定を行います。プザーを消して写真撮影のみの対応も可能。使用者のプライバシーを考慮して撮影された人物を個別に呼び出し、検温対応等の措置を行う事も可能です。

#### ■少人数の集合時の確認に導入 (WS-R45)

出入りの激しい会議室や少人数が集まる場所での対応。集合時の事前確認など、持ち運びができる様々な状況で活用可能。

※正確な体温検知のため、野外設置の場合は日光を遮断する仮設テント等の設営が必要となります。  
※サーモグラフィは医療機器ではなく工業機器のため、対象者の検温は必ず行ってください。

## - 他社製品との比較 -

※イメージ



本来のサーモグラフィ機器は  
非破壊検査などで使用される、  
工業用に作られた製品であるため  
**測定誤差±2度程度**  
が一般的です。

しかしながら…  
35~38℃など  
細かい範囲で  
推移する人の体表温を  
検知するには  
**より精度の高い測定**  
が必要です。



弊社の製品は、  
独自のソフトウェアと  
連動させることで  
**測定誤差±0.3℃**  
という、より精度の高い  
スクリーニング検査が  
実現可能です。

\*ハンディタイプのみ測定誤差±0.5℃

SOUND SOLUTION  
**RoC X DOOR**

## -サーモグラフィカメラのスクリーニング処理速度-

弊社がご用意する「子感度サーモグラフィカメラ」は、高精細チップを内蔵することで、複数の対象者の体表温を瞬時に感知することができます。数百～数千名単位でお客様が来場されるイベントにおいても、入場の足を止めることなく、スムーズなエントランス運営を行うことが可能です。



### WS-X1500

-大勢の人が行き交うエントランスに最適-



1時間で約2000名  
スクリーニング可能

### WS-S1000

-関係者入口や控室等中規模エントランスに最適-



1時間で約1000名  
スクリーニング可能

※再検査対応時間等を考慮し、スクリーニング検査は、開場時間より約30分前から実施することを推奨いたします。

## WSシリーズの特徴

- 専用ソフトで制御・補正し、検温精度を向上。  
従来の製品と違い、ヒトの皮膚(体表温)の検温誤差を±0.3度まで縮めた業界最高値の検温精度
- サーマグラフィカメラ前を通行する方の映像ラグを最小限に抑えることで、  
一時停止せずに±0.3度スムーズ運営が可能な業界最高値の映像処理能力。



## 導入事例



東京共済病院  
(東京都目黒区)



兵庫医科大学病院  
(兵庫県西宮市)



四谷学院  
(東京都新宿区他全教室)



SHIBUYA109  
(東京都渋谷区)



万葉の湯  
(神奈川県小田原市他全国各施設)



エイバックス  
(東京都港区)

## - レンタルのご案内 -



**1週間単位でのレンタルが可能です！！**



### WS-X1500 -大勢の人が行き交うエントランスに最適-



販売価格：150万円

1週間レンタル  
**30万円（税抜）**

### WS-S1000 -中規模の受付や店舗エントランスに最適-



販売価格：100万円

1週間レンタル  
**20万円（税抜）**

※オペレーターをご希望の方は別途お見積り致します。

### ■ レンタル料金に含まれるもの

左記レンタル料には、サーモグラフィカメラ本体以外に、以下の備品のお貸出し料も含まれております。

- ◆三脚
- ◆専用ソフト（18万円相当）をインストールしたPC
- ◆LANケーブル

### ■ 留意点

- ◇原則として、機材のみ配送にてお貸出し・ご返却となり、スタッフが設置にお伺いすることはありません。使用説明書をご覧いただきながらご自身で設置・運用していただけます。
- ◇配送料につきましては、別途営業担当にご確認ください。
- ◇1日単位でのお貸出しはしておりません。商品が御社にご到着した日から、御社からのご返却日まで7日間レンタルとし、万が一7日間以上になる場合は、もう1週間分の追加料金が必要となります。

※WS-R45ハンディタイプは販売のみ(販売価格：45万円)とさせていただきます。



## -サーモグラフィ設置の注意点-

### ■設置場所

赤外線を使用するため、屋外での設置には向きません。  
屋外の場合には日光を遮るテント等の設置が必要です。  
※設置環境により正しく温度検知ができない場合があります。

### ■検知方法

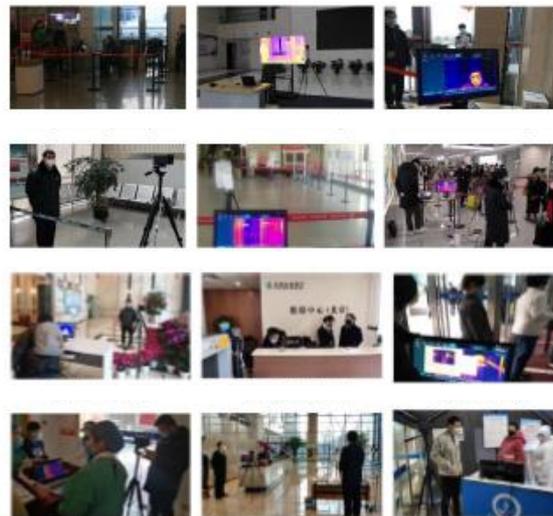
COVID-19の感染（インフルエンザ疾患含）の疑いとなる、  
37.5℃以上になるとアラームが鳴る仕組みに設定します。

### ■再検温の必要

サーモグラフィの検温精度は、 $\pm 0.3\sim 0.5^{\circ}\text{C}$ 程度（弊社機器）の  
誤差が生じるため、 $37.5^{\circ}\text{C}$ 以上を検知した方に対しては、  
必ず体温計で別途検温をする必要があります。

### ■COVID-19に対して

本製品は感染症を検知するものではなく、  
あくまでも体温変化を見るものです。  
確実に、コロナウイルスの感染を感知できるものではありません。



※イメージ

## お問い合わせ先

ロックドア株式会社

<http://www.rockdoor.co.jp>

〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町7番16号 黒田ビル1F

TEL:03-5312-6939 FAX:03-5312-6988

担当:武石 英規

Email:takeishi@rockdoor.co.jp

携帯 090-3983-2332

